

新山協ニュース

▲ 発行者 平田大六 ▲ 発行所 新潟県山岳協会
〒940 長岡市学校町1-12-23 室賀輝男 方 TEL 0258-32-0428

第4回東北地区

海外登山研究会報告

海外登山委員会 田中純夫

さる11月17日、18日の両日にわたって、秋田県田沢湖畔の田沢湖青少年スポーツセンターにおいて標記研究会が開催された。この研究会は東北6県の岳連(協会)の海外委員会で共同して行なっている海外登山に関する広範囲の研究会で、第1回、第2回が仙台市で、第3回が水沢市で開催され、この第4回目となった。

30分、秋田県岳連副会長荘司昭夫氏の挨拶に始まり、続いて秋田県岳連の丸山海外委員長によって日程説明が行なわれた。
午後3時から各県の近況報告ということになり、トップは新潟県で私が、続いて福島、宮城、山形、岩手、秋田、青森の順で報告がなされた。その後群馬県岳連の八木原園明氏、日本ヒマラヤ協会の山森欣一氏からも簡単な挨拶があった。
続いて平成2年中の東北地区からの海外登山隊の報告ということ、以下の報告があった。

謹賀新年

今年もよろしくお願ひ申し上げます

平成3年元旦

新潟県山岳協会

会長 室賀輝男
副会長 小藤井田
理事 山平
役員 藤田大
兼一 信勲 六同
一

新年会案内

日時 1991年1月20日
(日) 午前11時より
会場 イタリア軒
新潟市西堀通り7
☎0258-22445111
22445111
会費 10000円
申込 上、下越、新潟、各連絡事務所、又は協会事務局へ。
長岡市学校町1の12の23
室賀輝男 方
☎0258-3210428

1. ソ連・ハンテングリ、ポーランド、ベグダ峰、労山隊
 2. インド・サトパント、福島、島こまくさ山岳会
 3. インド・バギラッテイ、会津山岳会
 4. 南米・アコンカグア、秋田県教員登山隊
- 以上で日程第1日目は終りとなり、入浴、夕食そして深夜までの懇親会となり、私としては酒をのみながら、八木原氏、山森氏などから有意義な情報を多く聞くことが出来た。
日程第2日目は朝食後、まず昨日時間切れの為途中で終ってしまった、平成2年中の東北地区からの海外登山隊の報告ということで、新潟県からのパキスタン登山、ルバール谷の概要について私の方から報告した。
続いてパネルディスカッションということで、1989年

に宮城県山岳連盟創立40周年記念事業としてガッシュブルム1峰(8068米)に未踏の中国側から挑んだ「宮城県岳連日中友好カラコルム登山隊1989」の隊員をバネラ1として、計画から実施までのノウハウについて活発に議論が行なわれた。

続いて群馬県山岳連盟海外登山研究会委員長の八木原明氏から「8000米の勇者たち」というテーマで、同氏が育んできた故山田昇をはじめとする、群馬の沢山の優秀な8000米峰登山者について講演があった。この講演を聞くために来た人もいろいろで、この時には会場が満席となった。以上で昼食となる。

午後からはまず最初に日本ヒマラヤ協会専務理事の山森欣一氏から海外登山の最新情報について、また「ヒマラヤと自然を愛する会(HATJ)」の設立について説明があった。その後福島県岳連の大竹氏を司会として、本研究会の今後の方針及び今回の開催地について討議が行なわれた。

今回の開催地については福

島県ということになった。会場としては本県からも近いため、今回は秋田県ということになり一人であったが、次回は若い人たちにも沢山参加してもらいたいものと思っている。このような研究会への参加をな研究会であった。

第30回全日本登山体育大会案内

期日 平成3年7月5日(金) 7日(日)

会場 南アルプス国立公園

南アルプス北部山域、北岳

・仙丈ヶ岳・甲斐駒ヶ岳

(地形図 1/25000)

「仙丈ヶ岳」「甲斐駒ヶ岳」

「長坂上条」「奈良田」

「鳳凰山」「夜叉神峠」

チーム 3000メートルの

峰々にふれあう人そして花

主催 (社) 日本山岳協会

主管 山梨県山岳連盟

参加資格 (社) 日本山岳協

会加盟団体の会員で、所属

山岳協会の承認を受けた者

で、本大会の登山行動に耐

えうる体力を有する者。

参加バナー数および人員

の制限はしない。

申込方法 協会事務局へ

ハガキで、団体名、氏

名、年令、住所、電話

番号、希望ルートを記

入して提出して下さい。

申込先 〒940 長岡

市学校町1-12-23

室賀輝男方

新潟県山岳協会宛

〒0258-32

10428

資料希望者も前記へ申

し込み下さい。

申込期間 平成3年5月

10日(金)まで

参加料等 選手、役員(懇親

会費輸送費宿泊(2泊)代

等)20000円

納入方法 参加申込と同時に

◎ 日程コース

月日	行事	日程及び登山活動	宿舎
7月5日	受付 リーダー会議 開会式 懇親会	芦安村	旅館
		～15:00	
		15:15～15:45	
		16:00～17:00	
7月6日	選手出発 登山活動	6:00	山小屋
		Aコース 広河原-大樺沢-八本歯-北岳-肩の小屋(泊)	
		Bコース 北沢峠-駒津峰-甲斐駒ヶ岳-仙水小屋(泊)	
		Cコース 北沢峠-小仙丈-仙丈ヶ岳-藪沢-北沢峠(泊)	
		Dコース 広河原-大樺沢-北岳バットレス-北岳山荘(泊)	
Eコース 広河原-大樺沢二俣-白根御池小屋(泊)			
7月7日	下山 Aコース Bコース Cコース Dコース Eコース 閉会式	7:00	
		肩の小屋-草すべり-広河原	
		仙水小屋-広河原	
		北沢峠-広河原	
		北岳山荘-八本歯-広河原	
		白根御池小屋-広河原	
	芦安村	13:00	

い。

新潟県山岳協会普通口座
第四銀行長岡駅東支店
口座番号1116600

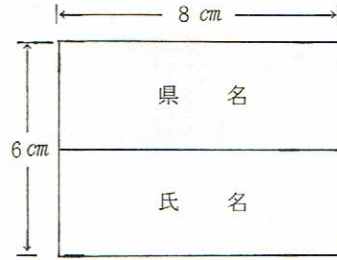
連絡事項
(1) プログラムは大会参加

当日、受付配付します。
(2) 選手、役員は1日目旅館、2日目山小屋泊となります。(食事付)

尚、2日目、3日目の
朝食は準備します。(行

動食は各自準備して下さい

(3) ザック及び上着の左胸に県名、氏名の標識を付けて下さい。



(4) Aコースはアイゼン(4本可)、ピッケルを準備下さい。

(5) Dコースはトップロープは使用しません。登攀コースは4級ルートとなります。又、人員等の都合でコース変更の指示もあります。

ルートは北岳バットレス、第1尾根、第3尾根、第4尾根。

◎ B C 概要

申府から盆地を西に走り、夜叉神トンネルを抜け、林道

を走って1時間半、野呂川の谷がやや広くなったところが今回のBCとなる広河原です。北岳の前景となる大権沢には砂防堰堤が築かれ、登山安全センターがあり、樹林のなかに広河原山荘や国民宿舎広河原ロッジが建っています。多くの先輩達が夜叉神峠、杖立峠、五葉尾根などをたどり、あるいは広河原峠や白鳳峠を越えてたつぷり1日かかった時代からすると、文字通り隔世の感があります。

広河原はかつて樵夫たちの拠点でした。山梨の旧制中学校で教鞭をとった野尻正英(抱影)は「野呂川谷の樵夫たち」で、この一帯のかつての模様を伝えています。現在の吊橋あたりで猟師がサルを射止めたことや、長野の高遠との交流をエピソードをまじえて紹介しています。登山だけでなく、生活の様々な歴史を秘めた谷、といえます。

現在は南アルプス林道の北沢峠行きのバス起点であり、南アルプス北部の登山の拠点となっています。平成元年に

は南アルプスを世界に紹介したW・ウエストンらの碑が建てられました。北岳を仰ぎ、よう。

山岳競技の見方 ③

縦走競技とは 山麓、尾根、山頂、峠などを含む山岳の規定の競技場及びチーム単位で縦走し、歩行



点呼・解散	休憩	計量・装備点検・記録票回収	競技コースゴール	特区间ゴール	特区间	移動	スタート	準備・計量・記録票配布	天気図作成競技	集合・点呼
-------	----	---------------	----------	--------	-----	----	------	-------------	---------	-------

審査基準表

項目番号	項目(点数)	中項目(点数)	審査内容
1	技術 (40)	歩行 (15)	特区间歩行 (5)、コース歩行 (10)
		装備 (5)	指定の装備品携行の有無
		記録 (10)	規定の項目記載の有無
		天気図 (10)	天気図の作図力読解力
2	所要時間 (60)	特に定めた区間の所要時間 (60)	チームの得点計算式 得点係数 × (制限時間 - チームの所要時間) ○ 得点係数: 1分についての得点

については区間の所要時間を競う。あわせて記録票、天気図の内容、装備指定品目の有無等の技術を競技する。

指導者・指導員研修会報告

指導委員会 田中 栄 弘

12月2日(日) 長岡市中央公民館に於いて、県山協の加盟団体の方と指導員の研究会が開催されました。

北は朝日山岳会の方始め、津南山岳会、糸魚川山岳会の方を含め、県内28団体、会員約50名参加されました。午前中に県山協の海外登山副委員長で、今年8月17日より9月2日にかけてパキスタン北部のパンジャブ・ヒマラヤに遠征されました田中純夫氏より、現地での行動の仕方、天候によって高山病の状態が左右する話、山麓の部落間でのトレッキング、登山者取り合いによるニセ情報流される話、ナンガ・パールバット等を図とスライドによる説明があり、溪谷美豊かなコースをバスに乗ったり、懐かしのSLがまだ走っている話、1日1500円以内で生活出来るパキスタンに行きたくなりました。

その後平田理事長より各地域

の魚屋に会場を移して懇親会に入り有意義な1日を過しました。来年も良い為になる話

が聞かれる様に頑張りたいと思います。

◎銀行振込

新潟県山岳協会普通口座
第四銀行長岡駅支店
口座番号 1116600

日山協第2種・地区指導員 検定会案内・氷雪技術

スポーツ振興
基金への

技術に必要な用具

日時 平成3年2月24日(日)
場所 長岡市栖吉町 風谷山 (521m)にて
集合時間・集合地・日程
2月24日午前7時50分
長岡市悠久町 長岡市宮野球場前に集合

※今回の氷雪技術受検者は、平成3年度の岩登り技術と組で受検できます。

北村 猛 5000円
田中 栄弘 5000円
長岡ハイキングクラブ 20000円

照会先

杉原八百樹 ☎0254-2812617
三富 一弥 ☎0251-22218997
田中 栄弘 ☎0258-3415595

御協力有難うございました。

加盟団体各位

新潟県スポーツ振興基金の

寄附について

県体育協会では、昭和60年から県民のスポーツ振興を図るため、5億5千万円の大目標掲げ募金活動を展開しております。

力向上の大事業の趣旨を御理解いただき、1口(5000円)以上の募金を山岳協会加盟会員より願います。

つきましては、本県の競技協会事務局で取りまとめを

登山用品専門店

信頼できるパートナー

大新スポーツ

新潟市東堀6 ☎(025)222-3736